

3 学期始業式 校長挨拶

皆さん、新年あけましておめでとうございます。3 学期初日の始業式、皆さんの元気な顔を見ることができて大変嬉しく思います。

昨日で冬休みが終了しましたが、コロナ禍 2 年目の年末年始をどのように過ごしましたか。年末から年始にかけて、オミクロン株と思われる変異株により感染が急拡大しました。気持ちを引き締め、これまでに引き続き、「感染しない、感染させない」ために、十分な感染対策、マスクの着用はもちろんのこと、消毒・検温・休み時間の換気、飲食中の黙食などを再度徹底してください。

今年の 4 月、私から皆さんに、コロナ禍の今だからこそ、「幸せな学校」を目指しましょうというお話をしたのを覚えていますか。1 月 5 日のある新聞で、コロナ禍を経験した今、私たちに求められているのは「幸せ」であり、心理学や精神医学、工学分野でも「幸せになる」研究が進んでいるという記事がありました。その中に、幸せの 4 因子「自己実現と成長」「前向きと楽観」「独立とマイペース」「つながりと感謝」が必要で、人と比べて生まれる幸せは長続きしないと書かれていました。これは、まさに春にお話しした「ありがとう」「やってみよう」「なんとかなる」「ありのままに」のことですね。今、幸せになるための研究が進んでいます。今年も、引き続き日々ひとりひとりが幸せになる方法を実践して欲しいと思います。

3 学期は、1 月は行く、2 月は逃げる、3 月は去るといって、あっという間に過ぎてしまいます。4 年生は、高校生活の最後を飾る学期となり、学校に通うことが最後となる人もいます。「立つ鳥音を濁さず」充実感や満足感に満ちた晴れやかな気持ちで卒業式を迎えられるよう頑張るとともに、4 月からの新生活に備えてください。3 年生は、来年度の進路実現を見据えたスタートという意味で 4 年生 0 学期といえます。計画的に準備を進め、様々な力をつけ、自分の夢や希望に向かって、一步一步着実に進んでいきましょう。2 年生は、4 月の修学旅行に向けて、有意義で思い出に残る体験となるよう、学年で、クラスで、そして一人ひとりがしっかりと準備を進めていってください。1 年生は、高校生活にも慣れ 4 月には新入生を迎え、先輩となります。自分の在り方や生き方について考え、自分自身を高めていってほしいと思います。

毎年 10 月下旬に、高校の募集人数が発表されますが、本校は来年度より、昼間部 80 名夜間部 80 名の募集と変更となりました。これまでの摩耶兵庫高校全校を挙げた取組みが注目され認められた発展的な変更です。これに伴い、教室の改修等、様々な準備を進めているところです。教室改修では、先生方のご尽力と皆さんの協力のおかげで、校内の教育環境の整備が進みました。まだ完成しておらず不便をかけている教室もありますが、あと少し協力をしてください。これからも、摩耶兵庫高校をさらに高めていくために、前向きで発展的な変更をしていきたいと思っております。生徒の皆さんの理解と協力をよろしくお願いします。

この 1 年が、皆さんにとって彩のある幸せな 1 年となることを祈っています。

以上で、校長の年頭の挨拶とします。

令和 4 年 1 月 11 日 校長 渡邊 孝子